

講演会

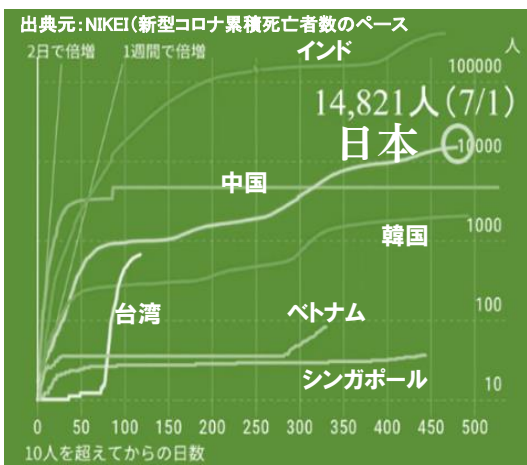
日本の医療崩壊をくい止める

～コロナ禍の医療現場からの警鐘と提言～

参加費
無料

医師不足解消は喫緊の最重要課題 コロナ禍で相次いだ「在宅死」

日本は東アジアで最も多い死亡者数



2021/7/3 泉町書房 ZOOM 学習会「東京オリパラによる医療崩壊をくい止めるには」本田宏先生講演データより引用

国は今後どのような医療提供体制を描いているのか

欧米に比べ患者数が少ないのに日本の医療はなぜ崩壊したのか？

その原因は医師・看護師の絶対数不足にあります。なぜ、世界3位の経済大国の日本で医師・看護師不足がこれほどまで深刻なのでしょう？

知られていない「医学部定員削減」

「働き方改革」調査では、日本の20万人の勤務医の4割、8万人が過労死ラインで働き、その1割の2万人が過労死ラインの2倍の労働時間を超えています。これが日本の現実なのに公立公的病院縮小再編・病床削減と同時に医師・看護師養成数・配置数削減計画が進められ、県内では2021年3月末に国立東徳島医療センター附属看護学校が閉校されました。2023年度から医学部定員削減計画が法制化され、コロナ禍を経験し「医師・看護師を増やすべき」との国民的な願いに逆行しています。

本田宏医師は20年間、日本の医師不足と医療崩壊の問題を訴え、全国で1500回以上の講演活動を行ってきました。現状の課題と、国民のための医療制度改革への展望について、おなじみの軽快な語り口で、分かりやすく皆さんにお伝えします。ぜひお誘い合わせて、ご参加ご視聴ください。



講師:本田宏医師(外科医)
前埼玉県済生会栗橋病院院長補佐。NPO 法人医療制度研究会副理事長。著書に「本当の医療崩壊はこれからやってくる!」(2015年洋泉社刊)、新書「日本の医療崩壊をくい止める:コロナ禍の医療現場からの警鐘と提言」(2021年2月泉町書房)

講師 **本田 宏 氏** 外科医・NPO 法人医療制度研究会副理事長
とき **2021年9月5日(日)開会10:30 閉会12:30予定 受付 10:00**
ところ とくぎんトモニプラザ3F大会議室(徳島市徳島町城内2番地1)
定員 会場参加100名(感染症対策として収容人員の50%に人数制限)
Web ZOOM参加 ID 890 0807 0318 パスコード inochi25
主催 徳島県社会保障推進協議会 徳島市北前川町4丁目11-2
申込先 徳島県医療労働組合連合会 mail tokuirouren@hotmail.co.jp 井上純 Tel.070-5515-6682



ZOOM参加QRコード

全国統一行動 #医療・介護・保健所を本気で充実させる全国一斉蜂起 0905 連帯集会
呼びかけ団体:中央社保協・全労連・医団連(保団連、全日本民医連、医療福祉生協連、新医協、医労連)

Zoom開催

第49回 埼玉リレーカフェ

日本の医療、 これでいいのか？

～コロナ禍でわかったこと～

コロナ禍で明らかになった
脆弱な日本の医療や社会、
メディアの現実...

日本を住みやすい社会にするために
私たちはどう行動すべきか、
本田宏さんのお話から考えてみませんか。

2021年 **7月18日(日)**
14:00～16:15

【参加費】500円

【申し込み】メールで

saitama.r.cafe@gmail.com

件名を「7月18日リレーカフェ申込」とし
以下をご記入ください。

①お名前（フルネーム）

②居住地（市町村名）

③所属（あれば）

6月1日(火)
より受付開始

受信後、翌日までに詳細をお知らせします
届かない場合はお問い合わせください

※Zoomに不慣れな方向けに練習会あり

【定員】先着80名

【問い合わせ先】

電話 090-6125-4001（浅沼）

【主催】埼玉リレーカフェ



お話：本田宏さん

1954年福島県生まれ、1979年弘前大学医学部を卒業後、36年間病院勤務。後半26年間は日本一医師不足の埼玉県で、済生会栗橋病院の外科責任者として様々な日本の医療問題を経験した。

2015年3月に病院を退職し、全国の講演に加え幅広い市民活動に身を投じている。

NPO法人医療制度研究会副理事長、日本医学会連合労働環境検討委員会委員 弘前大学医学部講師、他

著書、最新刊「日本の医療崩壊をくい止める」泉町書房2021.2、他多数

最新刊

『日本の医療崩壊をくい止める』
(泉町書房/2021年2月/税込み2090円)



新型コロナウイルスで日本の医療現場が危機に瀕している。その源には連続と続く医療費や医師削減の歴史がある。医療現場の現実を紹介しながら、医師不足と医療費抑制を進めた新自由主義的な「医療費亡国論」の呪縛を解く。

本田宏先生の最新刊。第5章「切り捨てる地域医療と患者たち」第7章「医療再生のための提言」に、徳島県の地域医療を守る住民運動として、徳島県医労連の井上純書記長の現場ルポ・インタビュー記事が掲載されています。

聴いてしゃべって考えて、
元氣ももらえるリレーカフェ！

